

中央区特色ある区づくり事業

「一人暮らし高齢者などの見守り体制整備支援事業」

(平成20年度～平成22年度事業)

目的

中央区の一部は高齢化率が30%を超える地区もあり、今後一段と高齢化率が進行すると思われる。増えていく高齢者をはじめ、児童・障がい者などを地域で見守る体制整備を促し、住み慣れた地域での安心・安全な暮らしを確保する。

効果

地域で行うゆるやかな見守りの実施を支援することにより、子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくりを目指すとともに、地域住民の繋がりを強め、地域コミュニティの充実を図る。

内容

区民への広報、啓発活動を行い、見守りの必要性についての理解を深めてもらうとともに、中央区社会福祉協議会と連携し、自治会単位の見守り体制整備を支援する。

また、保育園と高齢者の交流の機会を作り、地域コミュニケーションの活性化を狙う。

講演会事業

市民を対象とした、相互扶助や安心して暮らせるまちづくりについての啓発

講師 椎名 誠

開催日時 平成22年11月5日(金)

開催場所 新潟市音楽文化会館

参加人数 238名

市立保育園・近隣高齢者交流事業

保育園児による一人暮らし高齢者宅の訪問、保育園への一人暮らし高齢者等の招待等

中央区地域健康福祉計画啓発

地域のコミ協や民協などに出向き、地域活動支援 27回